

第1号様式（第8条関係）

事業計画書（NO1）

事業名 (分野)	事業の概要 (目的、事業内容、実施予定期間、実施予定場所、参加予定者数を記入)
【事業統括】 まちの魅力を伝える プロジェクト	(1)地域住民に当協議会の活動と地域のイベントを広く知ってもらうため、まちづくり通信「よこおびと」を年4回発行する。また、町外の人たちに(子育て世代等を中心に)、横尾小学校区のことを知ってもらうため、市のホームページや当協議会のSNSなどにより、活動を積極的に発信していく。 ・実施期間：まちづくり通信「よこおびと」は年4回（春・夏・秋・冬）発行・発行部数：3,000部 【予算内訳】 ・印刷製本費 （1）よこおびと発行@171,000円(消費税含)×4回=684,000円 @57円×3,000部=171,000円(消費税含) （2）消耗品費 長3封筒1,000枚 27,000円(消費税含) 角2封筒1,000枚 39,000円(消費税含) 計66,000円 予算計 750,000円
【事業統括】 まちの将来像など周知 プロジェクト	(1)まちづくりに対する住民の意識を深めるため、平成31年に作成し横尾郵便局に設置をお願いしている、まちの将来像「笑顔でつながるALL(オール)横尾」の垂れ幕が老朽したため、新たに作成し掲示する。 ・事業期間 通年 ・事業場所 長崎横尾郵便局 【予算内訳】 備品購入費 94,000円(消費税含) 予算計 94,000円
【事業統括】 協議会の運営	(1)協議会の円滑な運営のため、事務員（1名）を配置する。 ・事業期間：通年 ・事業場所：横尾地区ふれあいセンター (2) その他 プリンターのトナー等の購入を行う。 【予算内訳】 ・人件費 @1,000円×7.25H×96日+34h時間外=730,000円 ・消耗品費(プリンタートナー等) 359,000円 ・印刷製本費(総会等資料印刷) 30,000円 ・通信運搬費(切手購入等) 10,000円 ・食糧費お茶代 10,000円 延べ100名総会等会議参加予定 ・使用及び賃貸料(会議室等) 10,000円 ・旅費5,000円 ・修繕料 50,000円 ・その他(交付対象外経費) 消耗品費等77,616円 ・予算計 1,281,616円

【子ども育成】 多世代で楽しくプロジェクト	(1)子ども達に地域の歴史文化を継承し、まちへの愛着を持ってもらうために、まちを巡るウォークラリーや昔あそび、米作り体験を行う。また、地域と子ども達との交流を推進するため、横尾盆踊り、鬼火焚き等地域の行事と同日にゲーム大会を開催する。 (2)長崎外国語大学の留学生と子ども達との交流の場を設けるなど、子ども達のグローバル感覚を育てるイベントを開催する。また、イベントで開催する用具などを購入する。 ・事業期間：ウォークラリー（6月）、米作り体験（6, 10, 11月） ・ウォークラリー（400名）、米作り体験（延べ300名：小4年生 ・だんじり保存会ほか）、交流会（50名） ・事業場所：横尾小学校区内ほか 【予算内訳】 (1)横尾盆踊り・鬼火焚きでのゲームの開催 ・消耗品費(原材料・参加賞等)=40,000円 (2)外国語大学の留学生と子ども達の交流イベント <u>国別料理交流事業及び文化講演交流事業</u> ・謝礼金(講師料)5,000円×2h×2回=20,000円 ・消耗品費(お茶等購入)50人×200円=10,000円 ・消耗品費(食材費)=10,000円(交付対象外経費) ・予算計 80,000円
【安心・安全】 イノシシ対策プロジェクト	(1)住民が安全・安心に暮らせるよう、イノシシ対策としてワイヤーメッシュの設置を3年度まで4年間かけて一応完了し、4年度からワイヤーメッシュの維持管理を実施している。ワイヤーメッシュの管理については、専門的な作業を伴うことから業者に委託し、完全な状態を保守することが必要である。今年度についても継続的に実施していく。 <u>(2)業者のワイヤーメッシュ維持管理の中において、未実施の場所が若干見られたため、イノシシ出没の危険もあることから、ワイヤーメッシュの新規設置を行う(約30メートル)。</u> ・事業期間：(通年) ・維持管理 事業場所 横尾小学校区全域 ・新規設置 横尾5丁目の山際 (3)鳥獣被害対策講話の実施 イノシシに遭遇してしまった時の対処法などを小学生の子どもたちに知ってもらうため講習会を実施する。 ・場所 横尾小学校体育館 250人予定 ・回数 1回 【予算内訳】 ・委託料(ワイヤーメッシュ新設・保守) <u>(新設フェンス委託料+諸経費49,600円)+(既設ワイヤーメッシュ保守委託料+諸経費=116,400円)=166,000円</u> ・謝礼金(講師料)5,000円×1h=5,000円 ・予算計 171,000円

【安心・安全】 多世代が安全・安心な まちプロジェクト	(1)子どもの安全を確保するため、危険を感じた時に駆け込める「こども110番の家」を地区内に追加配置し、ウォークラリーなどで子ども達へ周知を図る。 ・事業期間：通年 ・実施場所：横尾小学校区全域 ・設置場所：地区内に全80カ所のうち未設置34ヶ所設置を進める。（令和3年度まで 46箇所設置済み、昨年度引き続き34ヶ所の設置を進める。） (2)子どもを守るネットワーク 地域の安全確保のため、学校やPTAと連携しながら、危険箇所点検を兼ねた巡回パトロールを行う。そのうち7月を強化月間と位置づけ、地域住民の理解と関心を高めるため、啓発的なパトロールを実施する。 ・100人パトロールの実施 年に1回 7月に実施 ・ネットワークパトロールの実施 年4回実施 ・情報交換会の実施(部内会議で共有) (3)長崎市が進める自主防災組織を結成し、自助・共助・公助の連携で地域防災力の向上を図る。長崎市の助成制度を活用し自主防災用機材の整備を行うとともに、長崎市の消防署危機管理室等の支援のもと、防災に対する意識を高めるため防災訓練等を実施。実施は令和6年9月1日(日)予定 実施場所は横尾小学校予定、延べ約200人参加予定 (4)子育て世代が安心・安全に暮らせるまちにするために、長崎市の指導のもと、今年度2公園の整備を行うが、他の公園についても公園の在り方、子ども達が安全に遊ぶことができる公園・遊具等について引き続き実施に向け協議していく。 延べ100人予定（年3回実施予定） (5)保護者向けのスマートフォン研修の実施 年1回 80人程度 (6)交通安全のための注意喚起看板の点検保守を委託 【予算内訳】 ・食糧費(100人パトロール、ネットワークパトロール、防災訓練等スタッフお茶等) 300人×100円=30,000円 ・備品購入費 助成機材以外に必要な購入備品 発電機350,000円×1台=350,000円 ・消耗品費 ショルダーメガホン1台他=50,000円 ・委託料 5,000円×2時間×2回=20,000円 ・謝礼金 5,000円×2時間=10,000円 ・燃料費 5,000円 予算計 465,000円
【健康福祉】 健康で長く元気に プロジェクト	連合自治会50周年を過ぎ、地域の高齢化が進む中、高齢者の「フレイル予防」の取り組みが重要な課題である。日常生活において、自分で買い物に行ける体力を維持することが必要であり、地域においてもそのための支援を進める中で、健康福祉部では体力づくりを中心としたサロンや、地域でのプロの演奏が聴けるコンサートなどを開催する。 ・実施期間：令和6年6月～令和7年2月(偶数月) ・実施場所：横尾地区ふれあいセンター及び横尾小学校体育館 ・えがおサロン 350名程度(70名×5回) 【予算内訳】 ・謝礼金(グリーンブルー等プロの演奏会・講演会講師料) 170,000円 ・消耗品費 10,000円 ・予算計 180,000円

【環境・歴史文化】 学びの道等花いっぱい プロジェクト	住民や子ども達に誇りと愛着を持ってもらうため、横尾中学校の学びの道などまち全体を「花いっぱいにする活動」を継続し、花苗を河川敷や公園、街路樹の周りなどに植える。さらに、イベントに使用する機材、苗などを購入する。 ・実施期間：年間を通して4回程度 ・実施場所：学びの道、公園、横尾小・中学校内など ・学びの道整備 延べ120名（30名×4回） 【予算内訳】 ・消耗品費（花・苗・肥料・スコップ・刈込ばさみ・鎌等）50,000円 ・食糧費（お茶等） 100×30名×4回=12,000円 ・予算計 62,000円
【環境・歴史文化】 環境整備プロジェクト	横尾小学校、中学校の斜面やグリーン広場、地区内の公園など、緑の美しいまちをめざして、雑草が繁茂した場合に、年に20回程度の草刈りを行う。 年に1回程度地域全体で一斉清掃（60名程度）を行う。 ・実施期間：年間を通して15回 ・実施場所：横尾小学校、横尾中学校の敷地の斜面部分、グリーン広場、地区内の公園、道路端 ・草刈り 延べ60名（2～5名×12回） 一斉清掃30名程度 【予算内訳】 ・消耗品費（エンジン刈払機、草刈りチップ等） エンジン刈払機 29,000円（1台）及び草刈りチップ等50,000円 =79,000円 ・燃料費（草刈り機燃料） 10,000円 ・修繕料 30,000円 ・食糧費（お茶等）100円×150名=15,000円 ・予算計 134,000円